

## 茨木が一番熱く、燃える日「茨木神社の夏祭り」

2010年07月30日

梅雨が明けたと思ったら、  
嫌になるほどの暑い日々が  
続いていますね。  
もう、エアコンなしでは  
過ごせない!!!

熱帯夜で蒸し暑く、  
朝までついついエアコンをつけて  
何だか体調がいまひとつ...。  
そんな方も多いのではないのでしょうか？

みなさん、こんにちは！  
「茨木っ子」ANZU(アンズ)です。

今日は  
「これが終わらないと夏が来ない！」  
というイベント、  
茨木神社の夏祭りをご  
紹介します。



毎年7月13日、14日は  
茨木神社で夏まつりが開催されます。

神社にはたくさんの夜店が出そろい、  
家族連れから若い方達まで  
たくさんの人出でにぎわいます。

そしてメインイベントは  
7月14日の市内の氏地を巡る  
御神輿の巡行です。

この御神輿の渡御は  
遅くとも江戸時代中期には  
始められていたと伝えられ、  
「島下郡の祇園祭」として親しまれ、  
現在に至っています。

私もそんなに古い時代から  
始まっているとは知りませんでした。



御神輿は大人が担ぐ大神輿、  
子どもが乗った枕太鼓、  
小学生が担ぐ子ども御神輿が5台、  
中学生御神輿(男の子と女の子)、  
女性御神輿と、  
たくさんの御神輿が市内を巡行します。

本当にすごい数なんです。

準備も大変。  
今回は枕太鼓に乗る子ども達の  
練習を見学させていただきました。



練習期間は7/6~7/11の  
夜6時から8時まで。

雨が降ったりやんだりの  
お天気だったので  
テントの下で練習です。

太鼓での練習は順番で、  
そのほかの子ども達は  
タイヤをたたきながら、「ヨイサー、ヨイサー」と  
大きな声を出して猛特訓。

大人の方も大きな声で励まします。



「ヨイヤマカショー」という声も  
聞こえてきました。

関係者の方にお伺いすると、  
「これは、

《この世の中は任せろ》という意味で、  
本来は大人がかける言葉だったんですよ」  
とのこと。

生まれてからずっと夏祭りを見てきましたが、  
はじめて知りました。



準備は4月ごろから始められ、  
この太鼓の練習以外にも  
子ども御神輿をはじめ、  
担ぐ人たちが練習する「肩あわせ」、  
御神輿をきれいに清める「棒洗い」など  
たくさんの方の手で夏祭りが  
運営されているのを実感しました。

そしていよいよ  
7月14日夏祭り本番。

雨の影響が心配されましたが、  
小雨まじりの中、境内でお祓いをしてもらい、  
朝9時半ごろまず子ども達の  
御神輿の巡行がスタート。



私も息子2人と子ども御神輿に  
参加したので、懐かしさと嬉しさで  
ドキドキします。

茨木神社をでると大通りを  
阪急茨木市駅方面へ。

市内巡行は夜7時ごろに、  
最後の大太鼓が宮入りをして  
終了します。

本当に長丁場です  
(子ども御神輿はだいたい5時半)

各自治会では接待所を設け、  
スイカやお茶、おでん、ジュース、  
おにぎりなどをふるまいます。  
ここでは揚げたてのコロッケが  
用意されていますね。

まだスタートしたばかりで  
子ども達も元気そう。  
頑張っておいでね~!!!!



次は大神輿が巡行スタート。  
御神輿も大きく、迫力が違いますね。

今年は外国人の方もいらっしゃいました。  
この御神輿は現在新たに作成すると、  
5000万円くらいはするとのこと。

こうして本来なら夜7時に  
最後の御神輿が宮入するんですが、  
今回は天候不良のため、  
午後3時に宮入したとのこと。

う~~~~ん、残念!!!!

来年は絶対宮入を見るぞ!と思いつつ、  
子どもと神社の夜店巡りに  
出かけました。

あなたも来年、  
この迫力を間近で感じてくださいね。

#### 茨木神社

所在地：〒567-0882 大阪府茨木市元町4-3

連絡先：072-622-2346

FAX：072-624-5474

受付時間：午前9時～午後4時